佐賀大学文化教育学部附属中学校が

香港聖公会林護紀念中学校を訪問し、学校交流を行いました。

佐賀大学文化教育学部附属中学校(山下宗利校長)は、平成26年度から佐賀県が取り組んでいる「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に参加しています。

訪問団 13名(第3学年5名:男子2名、女子3名、第2学年3名:男子2名、女子1名、 佐賀大学生1名、引率教員4名)は、香港にある聖公会林護紀念中学校を訪問し、英語によ る授業体験や学校紹介、日本の昔の遊び等を通して、学校交流を行いました。

主なタイムスケジュールは以下の通りです。

◆11月13日(木曜日)

附属中学校〜福岡国際空港出発〜台北空港経由〜香港国際空港到着 ビクトリア・ピークにて夜景鑑賞及び買い物体験





◆11月14日(金曜日)

午前:香港島視察(セントジョンス教会、文武廟)、香港歴史博物館視察途中で、市民の足である路面トラムの乗車体験も行いました。





午後:聖公会林護紀念中学校訪問

(歓迎レセプション、授業体験、学校紹介、出し物披露、キャンパスツアー、フリートーク) 香港のおやつエッグタルトやフィッシュボールでのおもてなしを受けた後、附属中学校の 生徒は3つのグループに分かれ、英語と商業の授業体験を行いました。

フリートークの時間には、バレーボールを楽しんだり、折り紙を紹介したり、日本の昔の遊びを紹介したりしながら、思い思いに交流を深める姿が見られました。













・ビジネスウーマンとの交流夕食会

香港のアクセサリーの製造・販売をする会社で勤務されている女性の方と佐賀県香港代表事 務所職員を囲んで交流夕食会が行われました。

香港ならではのお話や、お茶の作法、語学習得等についてのお話を伺いました。





◆11月15日(土曜日)

市内視察(黄大仙、アベニューオブスターズ等) 香港国際空港〜台北空港経由〜福岡国際空港〜附属中学校

佐賀大学附属中学校と香港聖公会林護紀念中学校は、渡航前、10月にウェブを通じて自己紹介等の事前交流を実施しました。お互いに顔見知りの生徒がいたため、非常にスムーズに交流を開始することができました。学校訪問中にも、渡航生徒がタブレットを使い、附属中学校の生徒へ学校の様子を中継する場面が見られました。

2月には、両校の間で、道徳の合同授業が開催される予定です。 今後、両校の間で、さらなる絆が深まっていくことが期待されます。